

高砂小だより

No.10

室蘭市立高砂小学校 学校だより R1.12.26

2学期の終わりにあたり

インフルエンザによる学級閉鎖や暴風警報による臨時休校が相次いだ2学期でしたが、無事に終了する事ができました。

8月、2学期のスタートは5年生の総合的な学習「たたら製鉄」で始まりました。9月は6年生の修学旅行、そして10月は「閉校記念学芸会」とそれに合わせて公開された全校合唱の「さくら色の校舎で」。11月には各学年で水元小学校との交流学习が行われました。12月は各学年インフルエンザの状況をみながらのスケート学習が行われました。

2学期のはじめの学校だよりでは「今学期も挨拶の広がる学校を目指します」とお伝えしました。今学期を振り返っていかがだったでしょうか。11月にご協力頂いた「学校評価」の統計データをみると保護者の皆様の評価として「(自分の子は) 地域の人々に挨拶をしている」の項目で「おおむねよくしている」と肯定的な回答をされた方は全体の74%で「十分ではない」と回答された方が23%でした。同じ項目で子ども達は85%が「(自分は) 挨拶をしている」と回答しており、12%が「十分ではない」と回答しています。保護者の皆様の「見立て」と子どもたちの「自己評価」にはどうしても隔たりがありますが、私個人としては保護者の皆様と同様に感じるところがあります。

話は変わりますが、日本の社会ではよく「心のこもった〇〇」といわれる事があります。事によっては「心が無いのであればしなない方がいい」とまでいわれます。では「心がこもった」とは具体的にはどのような事なのでしょう。営利目的の企業の場合は「心のこもった接客」といっても、そこに「心」があろうが無かろうが、様々な営業活動を通して結果として利益が出れば目的を達成した事になります。どのような営業活動をしたとしても、そもそも「心」は見えないわけですから「こもって」いるかどうかは受け取る側の感じ方次第になります。

学校の現場に「心」を持ち込むととたんに話はややこしくなります。「心とはなんぞや」に始まり、やれ「相手を思いやって」とか「相手の目を見て」「はっきりとした口調で」など、時として抽象的であったり、時として行動様式の定義のみになってしまったりする事があります。

4月からお伝えしているとおり「挨拶」は互いを大切にしている事を表明し、関係性を良好にするためのツールです。互いを大切に、関係性が良好であれば、集団で生活をする学校においてはストレスを最小限にとどめて様々な活動に集中する事ができます。その結果としては集団の安定や個人の成長が見込めます。成長という目的達成のための「挨拶」とした場合、「挨拶をする」という事はある意味「利己的」ともいえます。

「利己的」。大変結構と私は考えます。誰しも自分は大切です。自らを成長させたいし、人からよく思われたい、と考えているはず。ですから、「心」のあるなしは一度脇に置いて、まずはしっかりと相手を大切な存在として表明する「挨拶」を、行動として示す事が大事であると子どもたちには理解してほしいのです。やがてその行動はブーメランのようにプラスとなって自分に返ってくるはず。保護者の皆様にもっと高く評価してもらえるよう到来学期も挨拶の大切さを子ども達に伝えていきたいと考えております。

最後になりますが大晦日や新年、お正月のある冬休みが、この1年を振り返り、一人一人の子どもたちがそれぞれの目的を胸に秘める新たな新年のスタートになる事を願っております。今学期も本校の教育活動にご理解とご協力を頂き、本当にありがとうございました。

学校教育目標

進んで学び考える子ども
思いやりのある明るい子ども
ねらいを決めてがんばる子ども
体をきたえ元気な子ども

校長 秦 将人

1月行事

1月は帰宅時刻
午後4時00分

- 1日(水) 元旦
- 2日(木) ~3日(金) 年始休業日
- 13日(月) 成人の日
- 14日(火) 閉校式典部会 18:00
- 16日(木) 学校図書引越し作業
- 17日(金) 3学期始業式
- 20日(月) 弁当日
- 21日(火) 冬休み作品展~27日 職員会議
- 24日(木) 児童委員会
- 27日(月) B日課 研修日
- 28日(火) フッ化物洗口 ALT来校日
東明中入学説明会 6年生弁当日
- 30日(木) 全校集会
- 31日(木) 3年生弁当日
閉校記念誌等袋詰め作業 10:00

☆12/28(土)~1/5(日)は、学校閉庁日
☆1/20(月)は、通常日課・弁当持参

保護者アンケート ご協力ありがとうございました

お願いしていた保護者アンケートのご協力ありがとうございました。回収率100%には届きませんでしたが、保護者から見た成果や課題が浮き彫りになりました。3学期早々に細かく分析し、学校評価の資料とさせていただきます。集計結果については、後日、この紙面上でお知らせいたします。



スケート学習実施しました！ 3年生アイヌ文化体験学習

冬のスポーツ体験として、スケート学習を実施しました。中島スポーツセンターのスケートリンクで元気に滑走を楽しみました。日本製鉄のアイスホッケー部の方が指導をしてくださり、止まり方や、バランスの取り方などのアドバイスを受けながら練習しました。



3年生では、5日（木）アイヌ文化活動アドバイザー3名を講師に「アイヌ文化体験学習」を実施しました。人形劇を見せていただいた後、アイヌ文様の切り紙体験やアイヌ古式舞踊体験を指導していただき、アイヌ文化のおもしろさや美しさ、楽しさを味わうことができました。



5年生SDGs出前授業

18日（水）、SDGs公認ファシリテーターの〇〇さんが来校し、5年生に国連が採択した17の「持続可能な開発目標」について紹介してくださいました。その後、カードゲームを通して目標達成に向けたシミュレーションに挑戦し、SDGsについて理解を深めました。



海星学院高校生との英会話交流

18日（水）海星学院高校生30人が来校し、2～4年生に英会話の授業をしてくださいました。学年ごとに3回の授業を行いました。高校生がハンバーガー屋さんの店員となり、児童は教わった英語を使って、買い物に挑戦しました。優しく教えてくれる高校生に助けられながら、みんな楽しく活動していました。



5年生留学生との国際交流

19日（木）、5年生は、中国人の工大留学生：〇〇さんとの国際交流を実施しました。顧文さんが用意してくれた中国文化の資料を見たり、中国の子供たちの生活の様子を聞いたりして、日本との違いや共通点に驚きや興味を示しながら、真剣にお話を聞いていました。



子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56

（無料、毎日24時間対応）

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

（10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。）

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

※ センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>